

室員紹介 ～第一回 秋村参事官～

秋村です。自己紹介代わりに4項目ー



- ① 出身地：青森市（ねぶた祭のお膝元。高校卒まで居ました。）
- ② 誕生日：7月（カニ座） ③血液型：大雑把なO型（RH+）
- ④ 趣味（現時点）：バドミントン（毎週日曜日、地元千葉市の同好会で）、大人のピアノ（かれこれ4年。なかなか上達せず）、スキューバ・ダイビング（ベースは千葉・房総の勝浦。所有ライセンスは PADI Divemaster と Emergency First Response Instructor）。

3月までクレヨンしんちゃんと首都圏外郭放水路のまち春日部市（埼玉県）で4年ほど副市長をしていました。その間に携わった施策の一つを5月号にて紹介します。

【紹介：エコまちづくりと都市交通施設のエコ対策】

鳩山前総理大臣による日本の国際公約「CO₂ 25%減」の具体化が進まない中、菅総理大臣は先週先進国首脳会議（G8）に先立って行ったOECDでの演説で、日本のエネルギー基本計画の見直しに言及し、その中で「従来の『原子力エネルギー』と『化石エネルギー』に加え、『自然エネルギー』と『省エネルギー』を加え、4本柱を育てていかなければならない」としました。これに対する報道の反応は皆さまざまご存じのとおり様々ですが、『省エネルギー』を柱の一つに加えたのは評価に値すると思います。

春日部市では平成22年3月にエコまちづくり計画を策定し、現在は独自に8つの先導施策（計画の44頁）を中心に実施や実証実験を進めていますが、その殆どが省エネルギーの推進施策です。

計画では、【CO₂排出量の削減】、【ヒートアイランド現象の緩和】、【賑わいの創出、アメニティの向上】の3つを基本方針として掲げています（計画の16頁）。計画の詳細は次のURLをご覧ください：

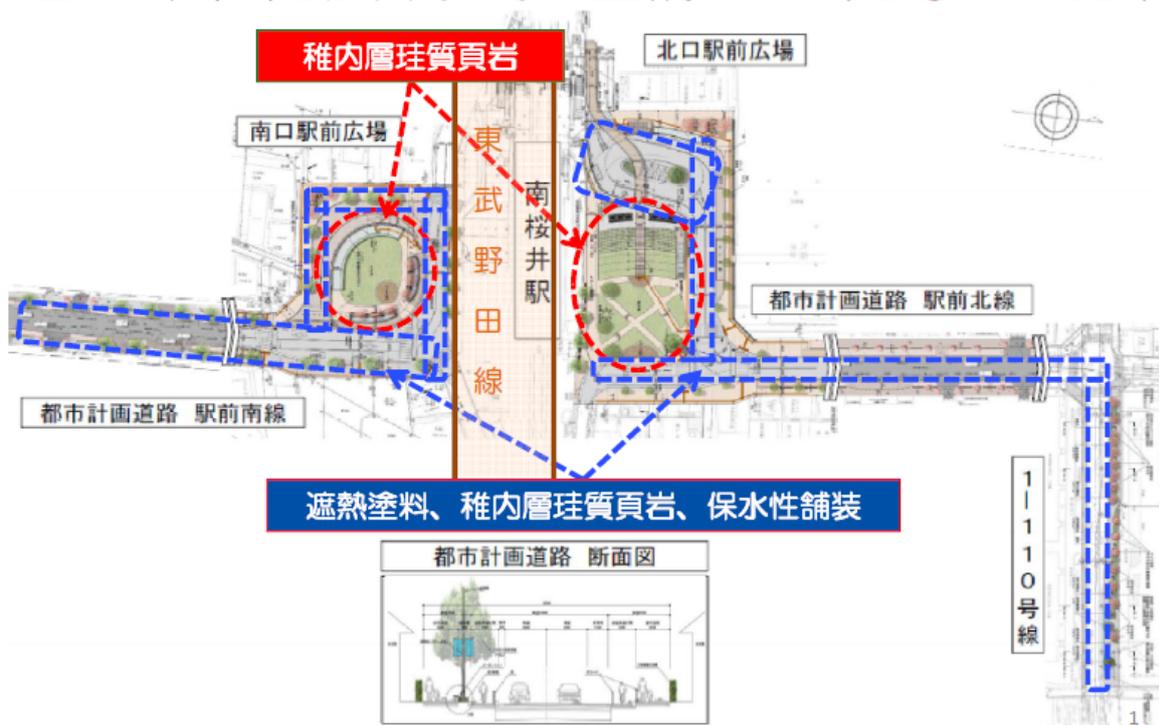
<http://www.city.kasukabe.lg.jp/public/info01.nsf/8d2a89091c31e39549257060001c8e86/04e72c0ae70a84f7492577a8000ac4f1?OpenDocument>

ヒートアイランド現象の激しい春日部市（ヒートアイランド負荷〔HIP〕は中心市街地において平均で11.3度）では、HIP低減がCO₂削減より優先度が高いこと（HIPの低減を通じてCO₂も間接的に削減）、またこれら2目的のための施策がまちの賑わい増大にも寄与するよう、B/Cとは別に新たに3つの評価指標を考案（計画の20頁）し、最終的に実施すべき施策を49選定（うち先導施策は「省エネ診断事業の実施」（福岡市が先行）や「地中熱利用ヒートポンプシステムの導入」（今年3月9日に「NHK首都圏ネットワーク」で紹介）など8施策）するとともに、段階別の目標値を設定した上で概算事業費を算定（計画の48頁）し、財政上の執行可能性をチェックしました。

HIP低減に資する先導施策のひとつは「高反射率塗料（遮熱塗料）及び保水性舗装の活用」です。現在東武野田線の南桜井駅周辺整備で実験的に導入することにしました（南口駅前広場は今年秋に、駅前南線は来年3月末までに供用開始予定。概要は別紙を参照下さい）。

なお、この計画と一連のエコ活動が評価され、埼玉県の平成22年度「環境みらい都市」に春日部市が認定されています。

春日部市 南桜井駅周辺整備 での 先導工コ施策



駅前南線の
完成イメージ
(一部見直し中)

- < 自転車道 >
- ・ 遮熱性舗装
 - ・ フラット化
 - ・ 車道と柵で分離
- < 車道 >
- ・ 遮熱性舗装
 - ・ 荷捌き入

2012年3月
概成の予定

- < 歩道 >
- ・ 保水性舗装
 - ・ フラット化
 - ・ 自転車と完全分離

< 植栽帯 >
歩道と自転車道の間に設置